

【財団ホームページ掲載用の研究概要】

研究課題名

QFT-3G検査における再採血の重要性

～陰性コントロール高値の結果についての一考察～

本調査研究は、ちば県民保健予防財団倫理審査委員会の審査結果（承認）を踏まえて理事長が許可した研究であり、平成23年4月から平成29年3月までの期間に当財団で実施したQFT検査を受けた方が対象となっています。

この調査研究では、平成23年4月から6年間に行われたQFTの検査データ等について、その検査法の結果が示す傾向や特徴を把握し、結核診断の補助検査としてさらに有効に活用するための検討を行うことを目的として平成30年3月31日までの予定で実施します。

研究責任者

検査部一般検査課 細菌検査室 田山 亮